

1、自我介绍

受験番号は00、シュシセンと申します。中国の江西師範大学のダブルディグリーです、岡山商科大学で2年間の経済学科を勉強しています。

2、研究計画書の内容をまとめてください。

国際通貨基金は2016年10月から、中国の人民元をSDRバスケットの5番目の構成通貨として採用しました。人民元をSDRバスケットに採用する背景を分析しています。それに、中国に対して影響について研究したいと思います。

3、なぜこの研究をしたいですか？（研究理由）

米国はGDPが世界第一、貿易も世界第一の時、ドルが国際通貨です。今中国はGDPが世界第二、貿易が世界第一です。もし、中国のGDPと貿易は世界第一あれば、『人民元はどうなりますか？世界第一の国際通貨になるかどうか？』の興味を持ちます。

（2013年習近平は中国が人民元をドル、ユーロと並ぶ三大国際通貨にするための30年戦略を打ち立ててます。国際通貨としての役割については、最初の10年で決済機能、次の10年は支払い機能、そして最後の10年で準備通貨を目指す戦略であります。）（中国主導の政策は『陸のシルクロード』と『海のシルクロード』による『一帯一路』構想）

4、卒業論文はどうですか？

今の卒業論文がまだ提出していませんが、進学試験を終わったから提出するつもりです。

5、大学の時、面白いこと？

中国の江西師範大学の時、学校ダンスのクラブに参加します。偶に商業の演出があり、お金を稼ぎました。日本に来た、去年の夏休みインターンシップに参加しました、日本の企業に体験しました。（『Btobホールディングス株式会社の人事部』の五日間、私たちは会社の模擬ブログに、ブログの内容をデザインして、インターンシップに関してのスケジュールを制定しました。例えば、参加者の説明会のスケジュールとか、参加者に対して面接の通知であります。）

6、自分のアピールしてください。（短所と長所）

長所は積極的な行動力があります。何か思い出したら、すぐにします。短所は後先を考えないです。

7、研究計画書に関する文献はどれくらい読んでいますか？

岩本先生（いわもと）の国際経済学国際金融編を読みました、もっと多いのはインターネット上で探して、ニュースと論文を読みました。

8、経済学に関して文献はどれくらい読んでいますか？

芦谷先生のミクロ経済学と公務員のミクロ経済学、マキューマクロ経済学。

9、入学したら、学費は大丈夫ですか？

両親は私の留学することに非常に支持しており、協力してくれます。今の学費と生活費など全部両親から送ってもらいます。経済面は大丈夫です。

10、自分好きのこと。

大学一年から、ジョギングをしています。週に2回ぐらい。そして、ジャズダンスが好きです。旅行も好きです。(北海道、沖縄など)

11、なんで日本に留学しますか?

今中国は多くの経済面の問題に直面しています、アジア一番の先進国に日本の経済学は先頭に立って歩くために、日本に留学することを決めました。日本の大学院に進学後に日本で就職したいと思いで、私の夢を実現させるためには、日本に留学しました。

12、日本に来て、どのように経済学を勉強しますか?

2016年の4月から、経済学部2年間で、最初はらくらくミクロとマンキューマクロ経済学を勉強して、経済学が難しいと思います。しかし、私はこの間で毎日深夜まで勉強しました。余暇な時間も利用して、専門書を読みました。今年4月から進学ために、大学の特別演習と夏休みの授業も参加しました。

13、なぜ経済学部を選ぶますか?

今中国は多くの経済面の問題に直面しています。例えば、国内に対して、環境問題、人口成長問題であります。

14、大学院を卒業した後の進路は。どんな仕事したいですか?

卒業したら、日本の企業に就職したいです。国際貿易に関しての仕事です。

15、大学院で何したい? (大学院進学後の学習計画)

入学したら、ぜひ一生懸命頑張ります。問題があれば、すぐに先に聞いて、インターネットで調べます。暇な時間を利用して、よく図書館に行って本と新聞を読んで、自分の不足を補います。英語と日本語を勉強します、レベルは高くなります。これはもっと良い企業に行き仕事をするために努力します。

16、今、講義は大丈夫ですか?

最初の時に、聞くことがちょっと困ったことがあります。でも、だんだん慣れました。講義の内容もほぼ理解できるようになりましたし、先生から宿題や、感想文、小論文もかけるようになりました。大学院に入ったら、ぜひ、先生たちの下で、一生懸命頑張ります。宿題、学修任務など時間を守って真面目にやり遂げます。暇な時間を利用して、よく図書館に行って本と新聞を読んで、自分の不足を補います。ぜひ、よろしくお願いします。

17、日本に来て以来困った時がありますか?

試験を準備するために、この間はとても緊張します。圧力はとても大いです。研究計画書を書く時に、研究方法を具体的に書いていないため、ゼミ先生に分析してもらい、いいアドバイスをもらって研究方法を具体的に研究法案書くことができました。

18、なんで明治大学院を選びましたか?

私は国際経済学に興味を持ち、明治大学はこの分野の先生がいます。